

JCD関東支部賛助会員

みはし株式会社	高安 晃久	埼玉県和光市白子3-26-43 tel:048-464-3112 fax:048-466-1034 http://www.mihasi.co.jp
西澤工業株式会社	西澤 康明	群馬県高崎市上並榎町445 tel:027-362-6234 fax:027-362-6462 http://www.nishizawakk.co.jp
株式会社ブランドゥ・モトハシ	藤原 巧	東京都練馬区下石神井3-9-10 ガーデンハウスベル石神井1-101 tel:03-5923-6505 fax:03-3904-1920 http://www.plando-group.co.jp
株式会社本間工芸	本間 克典	神奈川県相模原市緑区長竹887-3 tel:042-780-0160 fax:042-780-0173 http://www.honmakougei.sakura.ne.jp/
株式会社大川工務店	大原 史弘	東京都目黒区緑ヶ丘2-15-13 国領ビル206 tel:03-3705-5605 fax:03-5701-0383 http://www.ohkawakoumuten.jp
桐野建設株式会社	桐野 温	埼玉県三郷市栄4-258-1 tel:048-954-6606 fax:048-954-6628 http://www.kirino-kensetsu.com
アルプス株式会社	原 康喜	東京都新宿区早稲田南町33 tel:03-3207-0006 fax:03-5272-0051 http://www.alps-co.com
ソリュート株式会社	奥 弘史	東京都千代田区東神田2-7-1 広部ミヤケビル6F tel:03-5809-2815 fax:03-5809-2816 http://www.esg-japan.com
YKK AP株式会社	大竹 寿	東京都墨田区亀沢3-22-1 YKK 60ビル tel:03-5610-8435 fax:03-5610-8436 http://www.ykkap.co.jp
株式会社日吉屋	平山 大輔	京都府京都市上京区百々町546 tel:075-441-6644 fax:075-441-6645 http://www.wagasa.com/
株式会社ユニオン	沼田 健一	東京都江東区白河2-9-5 tel:03-3630-2811 fax:03-3630-2816 http://www.artunion.co.jp
株式会社ドラフト	長塚 真唯	東京都渋谷区神宮前1-13-9 アルテカプラザ原宿2F/3F tel:03-5412-1001 fax:03-5412-1011 http://www.draft.co.jp/
株式会社和興	貴田 健大	東京都港区東新橋1-1-21 今朝ビル8F tel:03-6274-6222 fax:03-6274-6223 http://www.k-wakoh.co.jp/
有限会社原田左官工業所	原田 宗亮	東京都文京区千駄木4-21-1 tel:03-3821-4969 fax:03-3824-3533 http://www.haradasakan.co.jp/
Soranna Avenue株式会社	ソランナ マルコ	東京都大田区仲池上2-18-14 グランイーグルII-601 tel:090-8304-1458 http://www.sorannaavenue.co.jp
株式会社博報堂	細野 百子	東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー tel:03-6441-8221 http://www.hakuhodo.co.jp
株式会社オーツー QUON TOKYO	西盛 正知	東京都港区港南3-4-27 WAREHOUSE2F tel:03-6433-1075 fax:03-6433-1076 http://www.otu.co.jp
株式会社SIXINCH. ジャパン	乾 敦雄	東京都文京区本郷2-35-10-1F tel:03-6801-6670 fax:03-6801-6674 http://www.sixinch.jp/
株式会社GLORY	申東照	東京都北区浮間4-23-25 tel:03-3969-2591 fax:03-3969-2592 http://www.gloryad.jp
ウッド建材株式会社	志村 孝広	埼玉県入間郡三芳町上富890-1 tel:049-258-7679 fax:049-257-0756
株式会社ミネルバ	根井 淳	神奈川県横浜市神奈川区青木町5-25-902 tel:090-9822-7662 fax:045-441-8158 http://minerva-jpn.co.jp
有限会社Tommy's Works	田澤 淳一	東京都練馬区練馬4-15-23 パークサイドハイツ205 tel:03-6764-1000 fax:03-6767-6434 http://tommys-works.jp
株式会社NENGO	藤松 豊	神奈川県川崎市高津区下作延7-1-3 tel:044-829-3383 fax:044-829-3329 http://www.nengo.jp
株式会社CROWN	所 奈津子	東京都港区北青山2-10-28 1F tel:03-3479-5553 fax:03-3479-5554 http://www.area-japan.co.jp
インターフェースジャパン	福島 祥子	東京都港区虎ノ門5-1-4 東都ビル6F tel:03-5733-5211 fax:03-5400-6160 http://www.interfaceflor.jp
中愛株式会社	松浦 祐士	東京都大田区多摩川1-31-12 tel:03-5732-0661 fax:03-5732-0660 http://www.chuai.co.jp
株式会社クラマスTK, B	小渡 庄右工門	東京都板橋区蓮根3-27-17 石井ビル3F tel:03-5948-7248 fax:03-5948-7249 http://www.kuramasu.co.jp
アルティ株式会社	北村 健志	東京都港区南麻布4-11-30 南麻布ビル1F tel:03-5449-2500 fax:03-5449-2920 http://www.arti-tokyo.com
株式会社オフィス空間	渡邊 浩志	東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト14F tel:03-5457-1333 fax:03-5457-1555 http://www.officekukan.jp
株式会社シンクロ・フード	石井 昌彦	東京都渋谷区恵比寿南1-7-8 恵比寿サウスワフ7F tel:03-5768-9522 fax:03-5768-9532 http://www.synchro-food.co.jp/
株式会社サンズ	天本 健太郎	東京都港区浜松町1-20-8 山市ビル4F tel:03-6809-2725 fax:03-5733-5939
有限会社早瀬塗装工業	早瀬 竜也	茨城県常総市豊岡町丙3836-1 tel:0297-27-6677 fax:0297-27-6678 http://www.hayasotosou.com
デュラビット・ジャパン株式会社	川原 永嗣	東京都渋谷区恵比寿西2-8-4 平陽ビル6階 tel:03-5428-4605 fax:03-5428-4607 http://www.duravit.co.jp
ルイスポールセンジャパン株式会社	後藤 謙太	東京都港区六本木5-17-1 アクシスビル4F tel:03-3586-5341 fax:03-3586-0478 http://www.louispoulsen.com
株式会社花とみどり社	岩崎 弥生	東京都墨田区業平1-9-1 tel:03-3622-0878 fax:03-3622-1787 http://www.midorisha.com

2017年5月末現在

噂の商業施設

『青山・時と光の美術館』

表紙：青山通りもオリンピックを意識した植え込みが出現しています。

裏表紙：大きな時計が青山通りの建物に出現。
クラシッククロックのミュージアム(無料)、ウェディングも可能です。



KANTO
Designers

2017
0731

JCD kanto publishing

JCD
KANTO
Designers

発行人 小田秀樹/関東支部長
編集長 古川神大/広報委員会
編集委員 大瀬道晴/広報委員会

沖縄支部主催
平成29年度定時総会



'17 May 5月26日

“見事な快晴！
JCD 総会 in 沖縄”

5月26日 講演会・総会前夜祭

16:00より沖縄県立博物館・美術館にて折原美紀氏、笠原英里子氏、窪田茂氏、小坂竜氏、橋本夕紀夫氏による講演会「商業デザイナーの真面目な小話」を開催させていただきました。各個人のエピソードを交えながら、分かり易くデザインに関する様々な「小話」を聞くことができ、参加者からの質疑が止まらないほどの白熱ぶりでした。

19:00からは「沖縄の台所・ばいかに国際通り店」にて沖縄の食材を堪能し、その後三線と太鼓、歌に合わせて全員(JCD以外のお客さまも含め)で、店内を唄って踊ると最高の盛り上がりの中、1次会が終了。2次会は「EN Garden」の半屋外空間で南国の空気を感じながら、おいしくお酒をいただき楽しく交流しました。

5月27日 定例理事会・定時総会・懇親会

13:00よりJCD定例理事会スタート、議長選出、理事会成立報告、協議事項、杉本名誉会員の黄綬褒章について、sodabookについて、業務報酬指針見直しについて、広報委員会から

諸案件について、正会員の増強について、第54回定時総会の確認、運営に関する確認、報告事項に関する確認、議案に関する確認、功労賞の表彰・贈呈の確認、JCDプロダクトオブザイヤー2017の表彰・贈呈の確認、理事長、業務執行理事の職務の執行状況の報告、平成29年度定時総会進行要領の確認を行いました。

15:30より定時総会スタート、総会成立報告、議長選出、議事録署名人の選出、28年度事業報告、29年度事業計画報告、29年度収支予算報告、28年度収支報告、JCD特別功労賞の受賞者はおりましたが、支部功労賞に松永高雄氏、奥弘史氏、本間克典氏の3名が表彰され、JCDプロダクトオブザイヤーではグランプリ1位:DNライティング様、準グランプリ2位:不二サッシ様、準グランプリ3位:サンゲツ様が表彰され、無事閉会いたしました。

18:00より沖縄らしく、「サザンビーチホテル&リゾート沖縄」の屋外プールサイドにて懇親会をスタートいたしました。ビーチとプールに挟まれた特別会場にてBBQ、沖縄という「ビーチパーティー」へと突入しました。アグー

豚や海の幸、ビールにワインそして泡盛と太陽は最高の組合せとなりました。すっかり日が落ちた後半には古武道太鼓集団「風之舞」によるパフォーマンスが行われ、沖縄の伝統芸術と現代風組踊りに魅せられました。締めくくりは恒例となった、全員参加でのカチャーシー。最高潮に達した中での閉会となりました。誰もプールに落ちなかったのは奇跡としか言いようがありません。

5月28日 JCD沖縄支部オプションルツアー開催

前日のアルコールがまだ全身に残っている8:00より、南部コースと北部コースに分かれてツアーがスタートしました。前日2日間の天気が嘘のような梅雨空に戻り、朝から雨が降っていました。南部コースはガンガラーの谷のトレッキングから始まり、「山の茶屋薬水」にてランチを頂き、沖縄の自然を満喫しました。その後、首里城公園を見学し、城下町を散策し、金城町の石畳や泡盛酒造場を見て泡盛をいただきました。北部コースは一気に北上し、沖縄美

ら海水族館にてカラフルな魚を見たり、巨大なジンバイザメを見たりと駆け足で見学しました。その後、備瀬のフクギ並木にて沖縄の原風景を見て、神が降り立ったとされ、またウミガメの産卵地としても聖域と呼ばれている、観光地化されていない知る人ぞ知る隠れパワースポットのフルミにもたどり着きました。古宇利大橋を渡り、古宇利オーシャンタワーでランチを頂き、最後にオリオンビール工場を見学しビールを頂きました。今、振り返ってみると南部と北部で分かれたというより泡盛とビールで分かれたといった方が正しかったのかもかもしれません。最終日以外は、我々が最も気にしていた天気と沖縄の文化・歴史を少しでも感じていただけたのであれば幸いです。今回無事開催できましたことを心より感謝申し上げます。にふえーで一びる。

沖縄総会 実行委員長 藤井 啓介

沖縄総会を終えて

忘れもしない2年前の四国総会。酒席にて「次は沖縄だ」と押し付けられて?? 準備委員会がスタート。交通手段が限られる沖縄の場合、アクセスの良さを優先にプランを進めました。11月理事会にて仮プランを報告した際、「沖縄なら海でしょ」と言う声がチラホラ。一旦持ち帰って白紙に……。タイムリミットが迫る中、ビーチ沿いのホテルをリストアップしながら、手分けして各イベントを同時に詰めていったのが昨日の事のように感じます。「サザンビーチホテル&リゾート沖縄」様も初の試みだったプールサイドバーベキュー。天気次第で0か100。不安だらけでしたが、見事な快晴!! 思い出深い総会となりました。

沖縄という遠方にもかかわらずご参加いただきました正会員・賛助会員の皆さま、協賛のご協力を頂いた企業さま、そして約1年にわたり準備してきた実行委員、当日の準備をお手伝いいただいた沖縄賛助会員の皆さま、本当に有難うございました。

沖縄支部長 山里 健市



前日講演会



オプションルツアー 北部コース



オプションルツアー 南部コース



オプションルツアー ダイビング

デザイナー400名が選ぶ NEWプロダクトデザイン

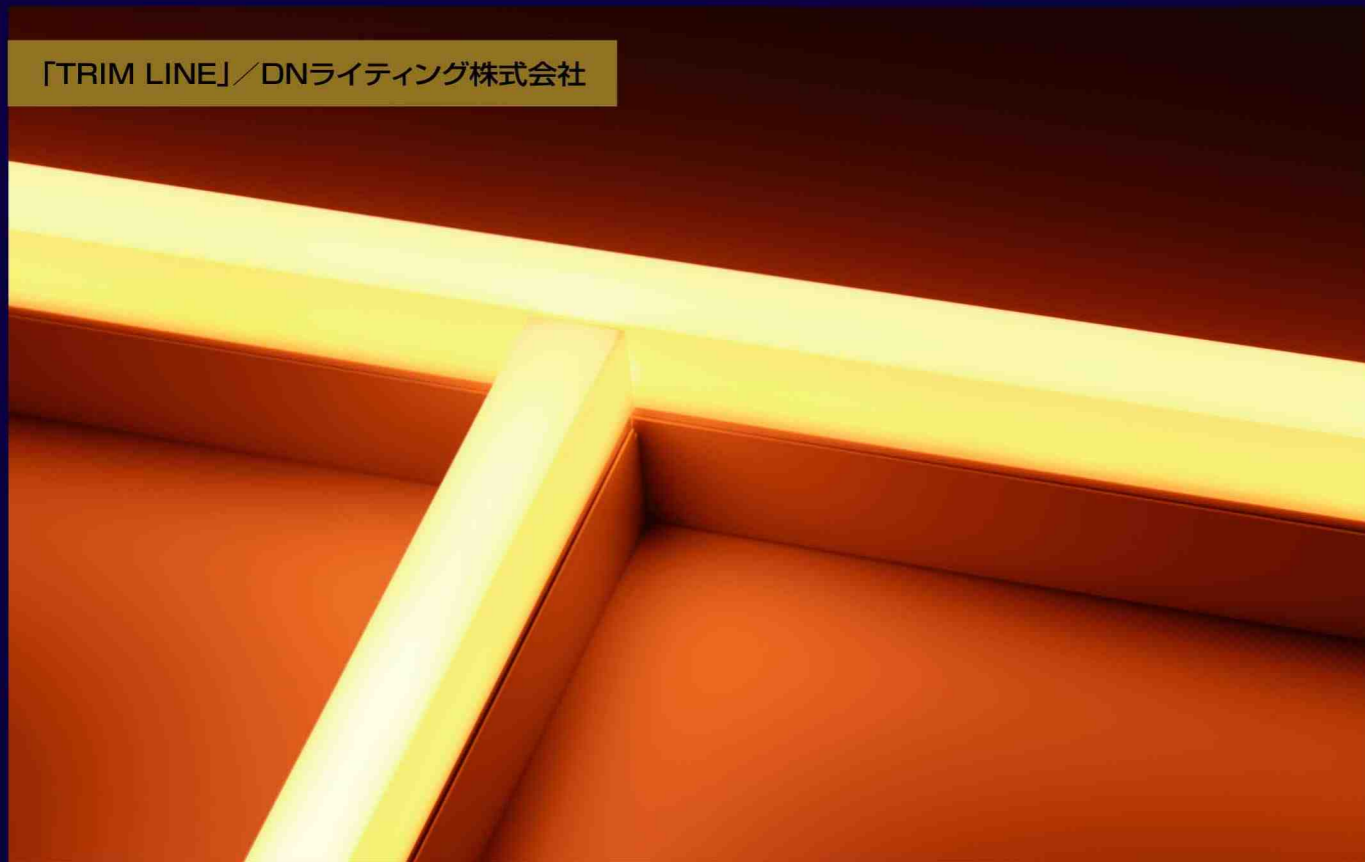
本年度の「JCDプロダクトオブザイヤー2017」の結果を発表致します。
JCD賛助会員の皆様には、今年もさまざまな素敵なプロダクトを多数ご応募頂きましてありがとうございました。グランプリ、準グランプリ、入選されたみなさま本当におめでとうございます。
JCDプロダクトオブザイヤーも10年を重ね、新しい形に進化させるフェーズに入りました。
これからさらに素晴らしい作品をご応募頂ける事を楽しみに致しております。
今後ともよろしくお願い致します。

賛助委員会委員長 森川 一



1位 グランプリ

「TRIM LINE」／DNライティング株式会社



JCDプロダクトオブザイヤー2017受賞者コメント

DNライティング株式会社 千明 博之

この度は栄えある賞のグランプリをいただき誠に有難うございました。

トリムラインは“美しい光とフォルムを極限まで追求する”ことをコンセプトに生まれた新しいプロダクトです。点から線へ、線から面へと決して途切れることのないシームレスな光のもつ可能性を最大限に生かすことができました。様々なシーンや空間に“寄り添う美しい光”で在り続けたら大変光栄に思います。

線が線であるためには途切れてはいけません。夜を支配する光のラインは真直に続く。LEDの新しさがまた少し進化し社会のエッジを際立たせてくれる。使いこなせるか。

次は、私達デザイナーの仕事である。

(選評/JCD 理事長 長谷川演)



埋込タイプ TRD



直付タイプ TRE

2位 準グランプリ

「ALBEAM L-Draw」／不二サッシ株式会社



JCD プロダクトオブザイヤー2017受賞コメント

不二サッシ株式会社 山上 裕司

今年も受賞出来て大変嬉しく思っております。新しい事業を任せられ早7年目となりました。JCDの皆様には常日頃からクリエイティブなご意見・刺激を頂き、大変感謝しております。これからもオンリーワンのものづくりを続けて参りたいと思っておりますので、益々の御支援をよろしくお願い致します。

開口部の邪魔だったフレームに意味が生まれた。

夜景を切り取る光のラインは闇のコントラストを鮮明にしてくれる。そして、シャープに温かみ。

この光の自由は次の非日常の風景を予感させてくれる。

(選評/JCD 理事長 長谷川演)

3位 準グランプリ

「INNOVATIVE WALL Black board」／株式会社サンゲツ

Black board

Collaboration with
SUPPOSE DESIGN OFFICE Co.,Ltd.

チョークで描ける黒板クロス

コミュニケーションを生み出し、子どもの感性をはぐくみ、空間の印象を自由に変えられる壁紙「Black board」。チョークで自由に描き消しができる黒板のような壁紙です。

「INNOVATIVE WALL」とは、〈サンゲツ〉と建築設計事務所〈SUPPOSE DESIGN OFFICE Co.,Ltd.〉がコラボレーションしたシリーズです。デザインのキーワードは“思考の変換”。住まい手の想像力と感性を刺激し、物語を生みだします。



JCD プロダクトオブザイヤー2017受賞コメント

株式会社サンゲツ 壁装事業部商品開発課 小原淑恵

この度は栄えある賞をいただき誠にありがとうございます。汚れが落としやすいという壁紙の機能を、発想の転換で「何度も汚せる」と捉えたのがこの商品のポイントです。一般家庭のほか、文教施設やオフィスなど、コミュニケーションを促す場面に幅広くご活用ください。

デザインの力はハッピーへ繋がる。

この世の中をちょっと新しくしてくれるプロダクトはまさにそのセンター。コンビニのコーヒーのようにささやかに、そして大きく社会を変える力を持つ。

すぐに使いたいかも。

(選評/JCD 理事長 長谷川演)



デザイナー400名が選ぶ NEWプロダクトデザイン

4位 「HYDROSOLID(ハイドロソリッド)」/TOTO株式会社



「Float Light」導光パネルシリーズ/
パナソニック株式会社エコソリューションズ社 **5位**

6位 「インフィニティシリーズ」/株式会社サカイ



プリントタイル ロイヤルストーン【ルミナスシリーズ】/
東リ株式会社 **7位**

8位 「スカンディアモス SM PANEL / FRAMO」/
株式会社本間工芸

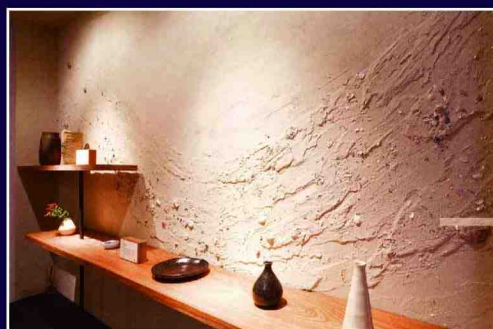


「DOMINO(ドミノ)」/株式会社LCI JAPAN **9位**

10位 「ピタットストーン」/ウッド建材株式会社



【けいそうモダンコート内装】/四国化成工業株式会社 **10位**
(同位)



関東支部 研究セミナー委員会

関東月例会
とくトーク Vol. 4

'17 Feb.
2017年2月23日

シェアスペース
「ハーフハーフ」で語る

サポーズデザインと ポイントの世界

(デザイン事務所)

トーク ゲスト

谷尻 誠氏

1974年 広島県生まれ
1994年 穴吹デザイン専門学校卒業
1994年~1999年 本兼建築設計事務所
1999年~2000年 HAL建築工房
2000年 建築設計事務所Suppose design office 設立
2014年 SUPPOSE DESIGN OFFICE Co.,Ltd. 設立
穴吹デザイン専門学校特任講師・広島女学院大学客員
教授・武蔵野美術大学非常勤講師・大阪芸術大学准教授

吉田 愛氏

1994年 穴吹デザイン専門学校卒業
1994年~1994年 株式会社井筒
1996年~1998年 KIKUCHIDESIGN
2001年~ 建築設計事務所Suppose design office
2014年 SUPPOSE DESIGN OFFICE Co.,Ltd. 設立

長岡 勉氏

1997年 慶応義塾大学政策・メディア研究科修士課程
修了
1997年~2001年 山下設計
2001年~ POINT設立
2009年 株式会社POINT設立
2016年~ シェアスペース<ハーフハーフ>共同運営
現在、武蔵野美術大学・法政大学・
桑沢デザイン研究所非常勤講師



2016年度最後のとくトークは、「完成までのプロセス」2016JCDアワード受賞作品のご紹介です。

トークゲストには、サポーズデザインオフィスの谷尻 誠さんと吉田 愛さんのアワード大賞作品「BOOK AND BED TOKYO」を中心とした、今日までの両氏が活躍されてきたデザイン作品の数々をご紹介します。

もう御一方は、ポイントの長岡さんで氏のアワード金賞作品「夜咄 Sahan」これは長谷川演賞も受賞しており、他に氏が世に送り出したデザイン作品のご紹介をしていただきました。今やJCDアワード常連のお三方に今年度最後のとくトークをお願いいたしました。

今回のとくトークは、在り来たりの作品紹介ではなく、3氏による弾丸トークショーに?。仲の良い3氏にデザイン完成までのプロセスの裏話など、楽しいトークをお聞かせいただきました。会場は、長岡さんのご厚意により氏が監修されている、シェアスペース「ハーフハーフ」にて開催いたしました。2017年度最後のとくトークもアワード受賞者にお願いするつもりですが、どうもまた、このお三方になりそうな気配です。



関東支部
研究セミナー委員会

関東月例会 とくトーク

'17 June
2017年6月30日
18:30~20:30

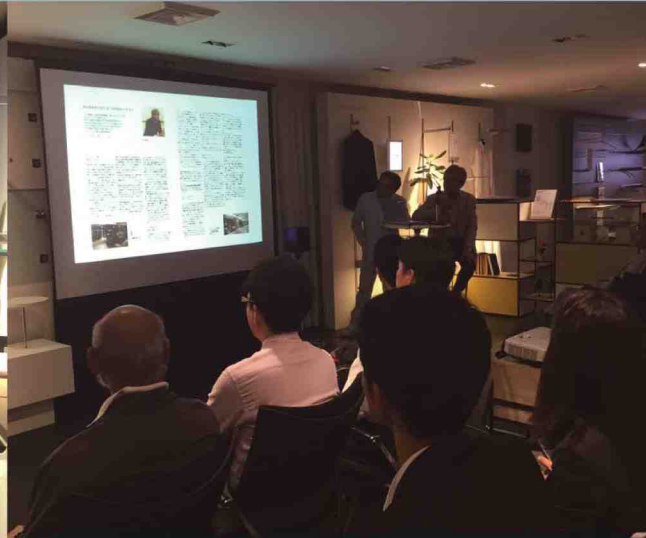
オカムラvitra.
ショールームで語る

藤川正夫の世界
「まねず、
常に挑戦を」

トークゲスト

藤川正夫氏

1947年 京都生まれ1971年 日本大学芸術学部美術学科卒 ミドリヤ（現西武百貨店）営業企画部 販売促進兼務施設部兼務 ミドリヤ36店舗の販売計画店舗プロデュースを行う。
1978年より西武クレジット設立に伴いクレジット体系を確立、ATMの全国展開 西武百貨店小型事業部で、ams仙台、ams旭川の計画に携わる。
1983年 西武百貨店営業企画部課長 有楽町西武の立ち上げ所沢、つくば、渋谷西武をはじめとする新規出店や、LOFT、無印良品、ファミリーマートなどの計画、又、バンコク、ハワイの出店及び釧路MOO、函館西武のプロジェクトリーダーを務める。
1999年 ミレニアムリテイリング設立後、取締役、SC運営、東戸塚オーロラモールの立ち上げ、百貨店事業再生に関わり、新業態開発の新店及びリニューアル計画の基本政策の策定及び店舗計画を行う。
昨今では、渋谷西武、池袋西武、そごう横浜店の大規模リニューアル及びそれに伴う新業態開発、自主編集売り場においてプロデューサーとして指揮をとる。



私が、藤川さんに初めてお会いしたのは、1999年 西武百貨店系列のミレニアム企画に取締役として在籍していた時代で、東戸塚オーロラモールの新店立ち上げをお手伝いした時からでした。当時は私も社内ではデザインディレクターを担当していましたが、藤川さんからのお誘いで、ミレニアム企画に出向し、オーロラモール専門店区画の設計管理の担当を請け負いました。当時の藤川さんは、時には厳しく、優しいお方で、今も変わりはない人格者です。新しいものへの挑戦、デザインへの改革等、常に商業施設の最先端デザイン・企画を追求していて、国内・海外デザイナーの発掘などを幅広く手掛けておりました。
遡ると1970年代初頭は、ミドリヤ入社「現西武百貨店」ミドリヤ全36店舗の販売計画・店舗プロデュース等をプロデュースされました。
1970年代後半、西武クレジットの体系確立・ATMの全国展開、西武百貨店小型事業では、ams仙台、ams旭川等の開発に携わり、1980年代初頭からは、西武百貨店営業企画部課長を務め、有楽町西武・所沢西武・つくば西武・渋谷西武等。
他には、LOFT・無印良品・ファミリーマート「セブン・イレブンより先に国内展開を実施」などの計画プロデュース。
また、海外ではバンコク・ハワイ・香港等への出店計画立案、釧路 MOO・函館西武のプロジェクトリーダーを務め、西武百貨店グループの黄金期を築きあげた方でした。

JCD会員の方でも、西武百貨店デザインコミッティーに参加されていた方も多く居たのではないのでしょうか。
1990年代初頭はミレニアム企画出向され、新店 SC運営「アンカーテナントの誘致、東戸塚西武・岡崎西武」百貨店事業再生、新業態開発、新店計画、既存店リニューアル計画などの基本政策、店舗計画を行っておりました。
2000年代以降では、そごうが破綻、民事再生により西武百貨店と統合、そごうは十合百貨店として再生、2店を束ねる親会社として、ミレニアムリテイリングが設立されました。当時は、大型店などの大規模リニューアル計画は「構造改善計画」、小規模なリニューアル計画は「各店営業投資」という計画で、藤川さんは CM室「コンストラクションマネジメント」を設立、常に公平な立場で物事を進めていました。百貨店事業においては、新業態開発・自主編集売場のプロデュースなどで活躍しました。
後に、ミレニアムリテイリングは、セブン&アイグループに統合、そごう・西武と改名し、今日の状況になっています。
昨今では退社をされて、専門店の顧問をされています。
藤川さんの知人・友人には、著名な方々が多いですが、皆様からは常に愛されている方です。これからの若いデザイナーの方々には「まねず、常に挑戦を」伝えたいと言っておられました。

関東月例会 とくトーク委員長
コーディネーター／福田裕治
石橋美幸

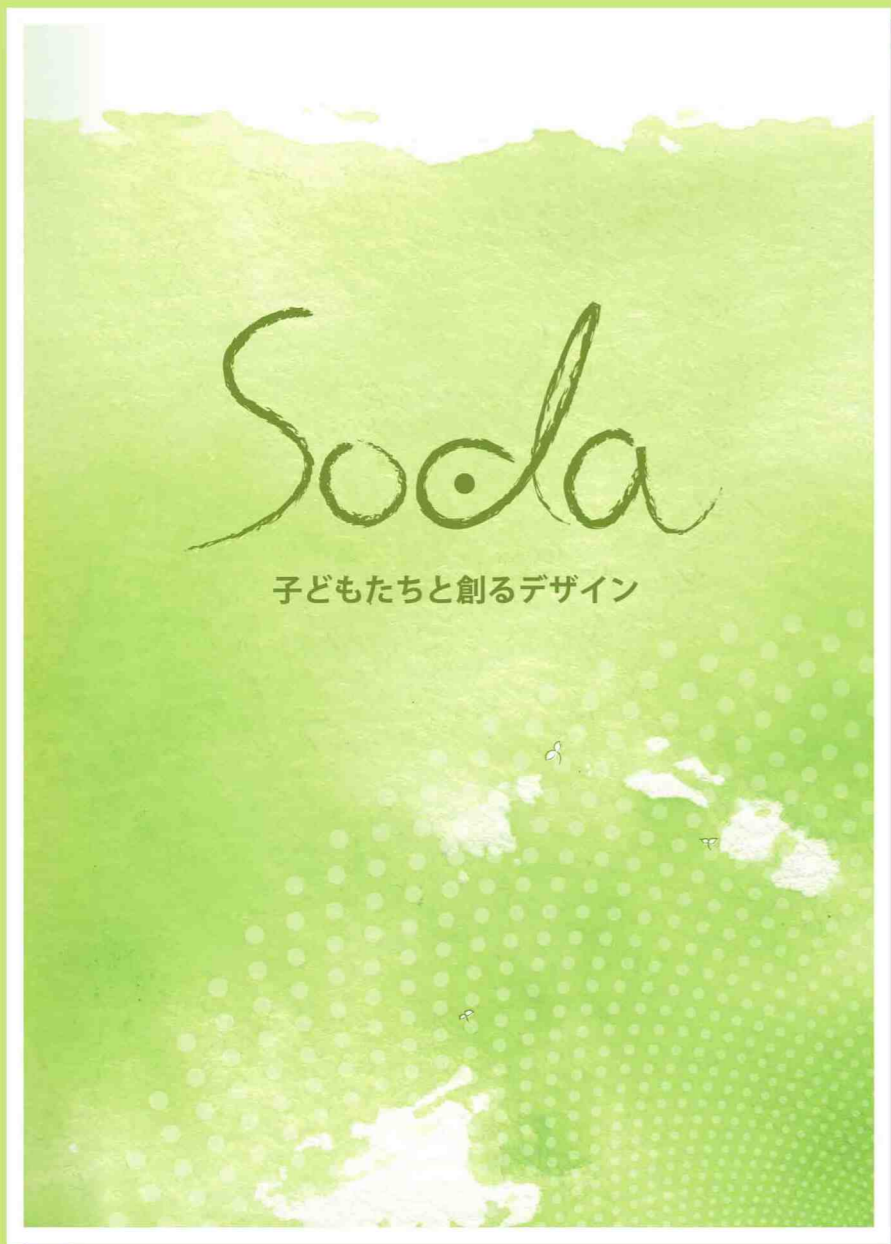




「Soda/子どもたちと創るデザイン」

Soda委員会委員長 新藤 力

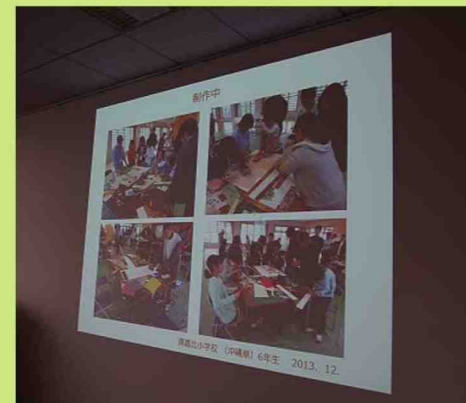
7/4(火)東京ミッドタウン・リエゾンセンターで「Soda/子どもたちと創るデザイン」出版記念パーティーを開催いたしました。パーティーにはJCD会員・賛助会員のみなさん、そして活動にご理解とご協力をいただいております教育関係者・各種団体のみなさんにもご参加いただき、子供たちの“創造性”を真ん中に笑顔がいっぱいのとても温かい宴になりました。



会場



Soda缶/バッチ



活動の記録



理事長挨拶

Soda活動は、JCD正会員・賛助会員みなさんの協働がなければ成り立ちません。昨年度は全国で約130名(述べて約220名)の講師が参加、約900名の子供たちを対象としたワークショップを実施いたしました。いつも有給休暇を取って参加していただく会員の皆さま、惜しみなくご協力いただいている賛助会員の皆さまには心より感謝申し上げます。

日本は、いつの間にかとても窮屈な国になってしまいました。再びこの国が寛容さを取り戻すために必要なのはボランティアの概念ではないかと感じています。高等教育課程においてボランティア・プログラムの導入が試みられ、大手企業を中心に社会貢献・地域貢献を積極的に制度化する動きが始まっています。このような気運に先駆けたJCD会員のみなさんの“自主性”を大変誇りに思っています。

活動をとおして思うことは、子供たちには“創造して楽しむ力”があらかじめ準備されているということ。つまり“種”はすでに子供たちの中にあるということです。この種を大切に

育てるために、何を伝え、何を留意するのか、私たちプロとして大きな責任があると感じています。デザインの種が日本で芽吹くことを夢見て、広く継続的な活動を目指しますので、今後ともみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

2003年の夏、品川小学校の夏休み課外授業で業務委員会の有志が商店街のモケイづくりの講師を担当したことから始まり、Soda委員会の活動は今年で15年目を迎えました。活動をとおして私たちが目の当たりにした子供たちの無限の“創造性”を提示し、子供たちの無限の“可能性”を実証したいとの思いから、「Soda/子どもたちと創るデザイン」を編纂いたしました。一昨年の9月ごろから“何のために？誰に向けて？主題は？”というところから議論を始め、月に2回のペースで編集委員会を開催、刊行に至る道筋を探りました。議論を進めるうちに、活動の記録であるとともに子供たちの(湯気の出ている)作品集を目指すことになりました。台割り、掲載

作品の選定、解説、構成デザイン・・・全て編集委員会の手作りの本です。最後に難航したのが全ての写真について学校側・主催者側に掲載許可をもらうこと。支部さんにもご協力をいただき何度も写真を差し替えながら5/8入稿、5月末の沖縄総会でお披露目をする事ができました。JCDの社会貢献活動の周知に貢献できるものと考えています。

内容を少々ご紹介いたしますと、出前授業形式のワークショップから約80作品。今年の夏には開店していきそうな“一日一酒”がスローガンの居酒屋「朝まで、らくよい」。秋田の海岸の漂着物を使ったリサイクルショップ「海の宝物」。私たちが最も驚かせた4年生の作品「タイム・メモリー」、店内の大きな壺に色々な心が入っていて“悲しい心”の人が“楽しい心”と交換し、隣の大きな時計では無くしてしまった“大切な時間”を取り戻せるという哲学的・文学的なお店です。リアリティーのあるもの、テーマ性の高いもの、夢を形にしたもの、発想がユニークもの、私たちプロも驚く作品が

満載です。タイアップ形式のワークショップから、ダンボールのお家、中学生と作った舞台装置や縁日の屋台、そのほか活動の風景、子供たちのスケッチやこだわり・・・子供たちの笑顔とパワーがいっぱい詰まった本になりました。ぜひ、ご一読ください!!

[編集委員会]

Sodaを始めた奥平与人さん、制作プロセスを積み上げてくださった木村倫香さん、緻密なロジックとディテールを提案して下さる大瀧道晴さん、いつも冷静な一言で導いて下さる品川正之さん、プロとして厳しくも温かくアドバイスして下さった藤井一比古さん、そして、小田切純子さんの正確で膨大なワークショップの記録と、板橋智美さんの献身的な構成デザインがなければとても完成できなかったでしょう。編集委員の皆さん、大変お疲れさまでした。



会場風景 参加者の方々



賛助委員



編集委員



記念写真



出雲大社本殿裏側



川端康成も行った出雲そば荒木屋



重要文化財大社駅外觀

関東支部・中国支部 合同交流・研修旅行記 “神々のふるさと出雲と 城下町の松江”へ

関東支部／岩佐達雄

今回の研修旅行には4つの思いがあった。1つは私ごとで恐縮ですが、3年半前、私の病気のため家族が予定していた出雲旅行を直前キャンセルさせてしまい、TVで出雲が映されるたび「あの時行くはずだった。」という眩きが耳のそばにずっとあったこと。2つめは、交流するたびいつも温かく接して下さる中国支部の皆さんと久しぶりに顔を合わせるかもしれなかった出雲大社近接の古代歴史博物館の建築展示の見学。それにもうひとつ、TVで紹介された名産の十六島(うぶぐい)海苔を食す。

2/26 早朝羽田空港第1ターミナルに集合した総勢17名はJAL277便で出雲縁むすび空港へ。一路バスで出雲大社へ向かう。島根の大会社一畑グループのバス運転手さんが観光ガイドするすばらしいワンマンバスである。この方法は何処の地方でもぜひ取り入れたらと思える。その運転手さんが説明する歴史的ランドスケープである厳冬の西風を防ぐ敷地囲い防風林【築地松】を見ながら、大社二の鳥居前で降り本殿へ進む。なんと国宝の本殿を裏側からも見られるのには驚いた。伊勢神宮の正宮ではありえないことでなんとも畏れ多い。参拝後、近接の古代歴

史博物館へ。久しぶりのこの場所は10数年前に設計者選定プロポーザルの第2次に選ばれ、最終的に横先生に取られたのであった。博物館は銅剣・銅鐸・銅矛の展示が圧巻である。実はこれら宝物に関してはプロポーザルの数年前に、たしか池袋のデパートでの展示で出会いがあった。その感動は強く心に残り、いつか上物を設計する機会を秘かに祈っていた。古代への憧れを感じた。残念ながらそのご縁はなかったが、後に伊勢神宮外宮の遷宮資料館(せんぐう館)で神様への敬意を表現できる機会を得たのは、まさに神様のつながりを感じられずにはいられない。合掌。

十六島海苔を門前で見つけ、地元お勤めの荒木屋で文豪の色紙を拝見しながら名物出雲そばの昼食をとり一服。その後、重文大社駅を見学し、JRで美肌の玉造温泉へ。そして中国支部の方々と合流、食事、談笑、カラオケなど有意義な交流会だった。私は酔って寝てしまったが、若い人達が着実に支部を引き継いでおられ頼もしく感じられた。支部から頂いたお土産のきなきキビ団子は大変美味しく頂いた。

2日目はバスツアー。驚きの来待ストーンミュージアム見学。来待石は砂岩系のあた

たかみがあり灯籠など置物等に使用される。さらに庭と横山大観の足立美術館を堪能し、国宝神魂(かもす)神社を見学。日本最古の大社建築で伊勢の神明造との比較(平入りと妻入り)がよく理解できた。昼食後、コタツの遊覧船で堀川を一回りし、武家屋敷の塩見縄手を巡り国宝松江城へ登閣。夕刻、土産を手空路帰途へ。多くの重文国宝を有し、名物沢山の文化度満載である出雲・松江、改めて素晴らしい歴史の街々をリスペクト。家族同伴でお世話になり、皆様にだんだん(出雲弁でありがとう)!!



黒川雅之氏設計来待ストーンミュージアム



国宝神魂神社



国宝松江城



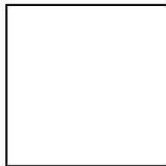
JCD関東支部 新入会員 新入賛助会員



天野 善啓
株式会社アマノデザイン事務所
東京都目黒区下目黒3-7-3 目黒Kビル702
TEL:03-6420-3127 E-mail:amano_y@nifty.com URL:http://www.amanod.com



齋藤 玲子
株式会社乃村工藝社A.N.D.
東京都港区南青山6-14-11 ROJI MINAMIAOYAMA 2F
TEL:080-2272-4526 FAX:03-6419-7139 E-mail:r.saito@nomura-g.jp URL:http://www.and-design.jp
主な業績 1."The Tender House" (複合商業施設、東京都港区白金台、インテリアデザイン、2015) 2."Baxter Showroom" (家具ショールーム、東京都港区青山、インテリアデザイン、2016) 3."羽田空港JAL国際線ファーストクラス/サクララウンジ" (空港ラウンジ、東京都大田区(羽田空港内)、インテリアデザイン、2015) 4."W広州FEI" (バーラウンジ、中国広州、インテリアデザイン、2013) **資格・他:**一級建築士、監理技術者、インテリアプランナー



谷尻 誠
SUPPOSE DESIGN OFFICE株式会社
広島県広島市中区舟入本町15-1
TEL:082-961-3000 FAX:082-961-3001 E-mail:makoto@suppose.jp URL:http://www.suppose.jp



村上 敦
株式会社design Chill-out 代表取締役
東京都渋谷区広尾5-24-9 オアシス広尾6F
TEL:03-6450-4361 FAX:03-6450-4362 E-mail:murakami@d-chill-out.jp
主な業績 1."ラミちゃんカフェ" (プエルトリコレストラン、西麻布、2013年) 2."BIG HOLIDAY" (イタリアンレストラン、小山市、2014年) 3."いちやホテル" (温泉旅館、那須塩原市、2015年) 4."TOKYO-W-inn" (ホテル、台東区、2017年) 5."ホテルテンウン" (レジャーホテル、渋谷区、2017年) **資格・他:**一級建築士

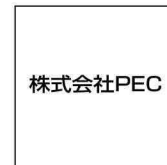


吉田 愛
SUPPOSE DESIGN OFFICE株式会社
広島県広島市中区舟入本町15-1
TEL:082-961-3000 FAX:082-961-3001 E-mail:ai@suppose.jp URL:http://www.suppose.jp

2017年7月10日現在



有限会社桐山製作所
担当 桐山 時男
東京都荒川区東日暮里2-31-11
TEL:03-3802-0005
FAX:03-3801-1170
http://www.kiriyama.co.jp



株式会社PEC
担当 宋 美善
東京都新宿区早稲田鶴巻町556
ラフィネ早稲田301
TEL:03-6205-5646
FAX:03-6205-5645



株式会社オオカワ
担当 三浦 雄彦
埼玉県三郷市戸ヶ崎2-711-1
TEL:048-948-3300
FAX:048-948-3320
http://www.ohkawaworks.com



クリヤマ株式会社 東京支社
担当 鈴木 聡
東京都千代田区神田駿河台
3-4-3 龍名館本店ビル8,9F
TEL:03-3298-7883
FAX:03-5298-7888
http://www.kuriyama.co.jp

2017年7月10日現在



vitra.

岡村製作所は日本における
Vitra店舗用什器システムの
総販売代理店になります。

株式会社 岡村製作所 商環境事業本部 モジュラーシステム販売推進室
〒101-0047 東京都千代田区神田1-1-7 東大手ビル 1F/03-3259-6028

okamura
Exclusive Dealer for retail systems by Vitra in Japan

**空間を創造するクリヤマの
スーパーマテリアルズ**

クリヤマのスーパーマテリアルズは、
国内外のデザイナーとコラボレートすることで
クオリティを極め、今までにないオリジナリティを
実現した『空間創造タイル建材コレクション』です。
独自のノウハウと最新テクノロジーの融合により
コストをも追求した製品を新しい空間を創造する
全てのクリエイターにご提案いたします。

クリヤマ株式会社 東京支社
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-3(龍名館本店ビル9階)
TEL:03-5298-7883 FAX:03-5298-7888




KIRIYAMA'S Quality

**ガラス造作の
Professional**

ガラス部材・施工など、精密工芸物
自由自在。

有限会社 桐山製作所
東京都荒川区東日暮里 2-31-11
TEL 03-3802-0005 FAX 03-3801-1170
http://www.kiriyama.co.jp/



Shine Facade [エコレダ]

EcoLEDa

フロント枠からはみ出すことなくすっきりと納められるフロント組込型サイン EcoLEDa。発売から4年、EcoLEDaは新たなステージの扉を開きます。今までのFIX枠に加えて、丁番ドア・自動ドア部分にも組込み可能になりました。サインの枠を超え、ファサード全体での光の演出が実現できます。

特許出願済
意匠出願済

*写真はイメージです。

輝きが、動き出す。

昭和フロント株式会社
http://www.sfn.co.jp
本社 〒101-0047 東京都千代田区神田1-13-7
tel. 03-3293-6737 (代表)

各支部イベント

各支部のイベント情報です。お近くにおいでの際は是非お寄りください。詳細は各支部にお問い合わせください。

本部事業 ●連続シンポジウム(未定)	北海道支部 ●現在検討中	東北支部 ●現在検討中	関東支部 ●夏のパーティー@渋谷8月3日(月)19:00~渋谷区渋谷2-10-10 クォーツタワー11F ●支部賛助会員主催@熱海花火船上観賞イベント@真鶴港 8月18日(金)17時~ ●飯島理事サーフィンクラブツアー@鴨川海岸(9月9~10日一泊) ●第三回とくトーク(日時未定)	中部支部 ●10月11日、Soda事業開催 松原小学校(本部委員会協力予定) ●10月末~11月末(第4回)中部支部デザインアワード2017、アワード募集
関西支部 ●現在検討中	中国支部 ●8月25日(金) 暑さぶっ飛ばすピクニックin広島 ●11月11日(土)~12日(日) 広島デザインフェス2017 ●12月22日(金) JCD中国支部大忘年会	四国支部 ●7月29日、カタマランヨット、サンセットクルージング ●9月2日 平成29年度建設関係功労者国土交通大臣表彰 寒川徹司氏の受賞祝賀サンセットパーティ、場所ミケイラ ●9月後半、JCD四国+TOTO100周年セミナー&パーティ ●10月未定 多度津町並み勉強会 ●11月未定 川島猛アートファクトリー公開アトリエ参加 ●12月未定 JCD,SDA,JIA,KDA合同忘年会	九州支部 ●現在検討中	沖縄支部 ●現在検討中

JCDとは
 JCDIはデザイナーの団体です。インテリアデザイナー、建築家、空間演出デザイナー、照明デザイナー、グラフィックデザイナーなどによって構成されています。アトリエ事務所であったり、組織設計事務所であったり、ゼネコンの社員であったり、所属も様々です。こうした多岐にわたる個人が国内外のデザイナーと交流し、デザインの視野を広げる場としてJCDIは機能しています。デザインに対する新しい知識を得たい、時代を先導するデザインシーンに触れたい、自分の成果を問い、発表したい、高い評価を得たい、社会に貢献したい。JCDIは、そんなキャリアデザインを応援します。

発行:一般社団法人 日本商環境デザイン協会関東支部
 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-1-6外神田会館101
 tel 03-5207-6707 fax 03-5207-6708
<http://www.jcd.or.jp/> e-mail:info@jcd.or.jp



使いやすさを追求した一冊

粘着剤付化粧フィルム 2017-2019
 リアテック vol.9

REATEC

sangetsu
 Joy of Design



NEW RELEASE
 空間提案の可能性を広げる
 740点

株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

営業用家具のエキスパート
BELL FURNITURE
 株式会社ベルファニチャー

【本社・ショールーム】 〒230-0014 横浜市南区吉野町4-17-3
 TEL:045-252-1411 FAX:045-252-1407 info@bell-fc.jp/
 【東京ショールーム(予約制)】 東京都渋谷区道玄坂道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト14F
 (株)オフィス空間内 03-5457-1333(神崎)

JCD PRODUCT OF THE YEAR 2017

SAKAI Rib

リブ材なら
 株式会社サカイ S

（ご注文・お見積もりは本社へ）
 本社 〒0120-07-7810 F:0120-96-9433 〒811-0203 福岡県福岡市東区塩浜1-27-24
 （担当不在の場合が有ります為事前にご予約下さい）
 東京ショールーム T:03-6300-4341 〒151-0066 東京都渋谷区初台1-29-13BELAIR Kato101

特別な時間を、特別な空間から

デザイン・ラグジュアリー
 タイルのブランド
 「TERRA」が、
 タイルの概念を覆します。

www.riviera.jp/terra

リビエラ株式会社
 〒160-0023
 東京都新宿区西新宿5-3-2
 イマ西新宿ビル1F
 TEL:03-6276-3450
 FAX:03-6276-1121
 e-mail:info@riviera.jp

TERRA

KARIMOKU NEW STANDARD

KARIMOKU-NEWSTANDARD.JP

不燃装飾造形 製作施工
 株式会社 GR事業部
 mihasi gr 検索

「イメージを形に」
 特殊形状でお悩みの際は是非ご相談下さい。
 GlassFiber Reinforced(ガラス繊維強化製品)を主軸に
 お客様のイメージを形に行きます。

お問い合わせ・ご用命は
 株式会社 GR事業部
 www.mihasi-gr.com
 〒351-0101 埼玉県和光市白子 3-26-43
 TEL 048-464-3112
 FAX 048-466-1034
 E-mail info-gr@mihasi-gr.com

サービス・技術
 設計協力から製作・施工まで空間デザインを全力でサポートいたします。みはし株式会社GR事業部では、幅広いニーズにお応えできるよう、2D・3DCAD製作から5軸NCルーター機による製造まで、データ管理による製作をおこないます。これにより、複雑なデザインを立体形状にする事が可能となり、アイデアのご提案から設計協力・サンプル製作・施工提案・製品製作・施工管理まで、全力で皆様のお手伝いをさせていただきます。

取扱い素材
 GRC (ガラス繊維強化セメント)
 GRG (ガラス繊維強化石膏)
 FRC (ガラス繊維強化セラミック)
 EXM (繊維強化セメント押出成形品)
 CE (内装用不燃性・難燃性パネル)
 FRP (ガラス繊維強化プラスチック)
 EPS (発泡スチロール)
 Others (木材・不燃木材・樹脂木材・人工大理石等)
 PAINT (塗料・特殊塗料・エッジング)

Maristo

人が集う、魅せたい空間を共創する
 商業シーンを彩るタイルを取り揃えています

株式会社アベルコ マリスト営業部 <http://www.maristo.jp/>
 〒106-0032 東京都港区六本木3-16-33 青葉六本木ビルANNEX2F TEL:03-5573-9201

特殊左官工事
 オーダーメイド左官

113-0022
 東京都文京区千駄木4-21-1
 有限会社原田左官工業所
 TEL 03-3821-4969 FAX 03-3824-3533
<http://www.haradasakan.co.jp>
 E-mail : sakan@haradasakan.co.jp

SAKAN LIBRARY

「SAKAN LIBRARY」は原田左官ショールームの名称です。

商環境空間
 に賑わいの演出

FLAGPOLE & others

株式会社 サンポール

東京 〒105-0004 東京都港区新橋2-2-9
 TEL 03-3591-8501 FAX 03-3591-8561
 HOME PAGE <http://www.sunpole.co.jp>
 E-MAIL hansoku@sunpole.co.jp
 お問い合わせは営業企画部販売促進課へ

関東支部29年度組織図

各々の委員会は委員を募っています。

支部長 副支部長 小田秀樹 品川正之・新藤 力		
正副委員長会		
研究セミナー 委員長 副委員長 委員会 (とくトーク委員会) 福田裕治 石橋美幸 ●月例会の運営 ●勉強会・研究会の運営・開催	広報委員会 委員長 副委員長 古川紳太 大滝道晴 ●ネットワーク紙の発行 ●取材・広報活動	交流 委員長 副委員長 委員会 折原美紀 窪田 茂 雲野一鮮 ●会員交流会運営 ●他団体・地区関係との交流
支部賛助 委員長 副委員長 委員会 品川正之 奥弘史・原 康喜 藤原 巧・本間克典 ●支部賛助会員情報の発信 ●支部賛助会員の新規開拓 ●他委員会との連携強化	メディア委員会 委員長 副委員長 水谷晶人 中村茂雄 ●メールマガジンの発行 ●広報活動	特別委員会 委員長 星 明臣 ●総会など特別なイベントを扱う ●研修旅行の運営・開催

JCD関東支部賛助会員主催
熱海花火船上観賞イベント

株式会社
プラン・ドゥ・モトハシ
藤原 巧

いつもお世話になっております! 熱海花火大会船上観賞会のご案内を申し上げます。ふるってご参加ください。
 開催日時 2017年8月18日(金)
 懇親会 17時~19時(予定)会費 3,000円
 19時 真鶴港より乗船・出港
 乗船料 3,000円、中学生以下(2,000円)
 20時20分~20時50分 熱海海上花火大会観賞(5,000発)
 21時30分 帰港・解散
 今年も2艘を予約済なので60名まで参加いただけます。

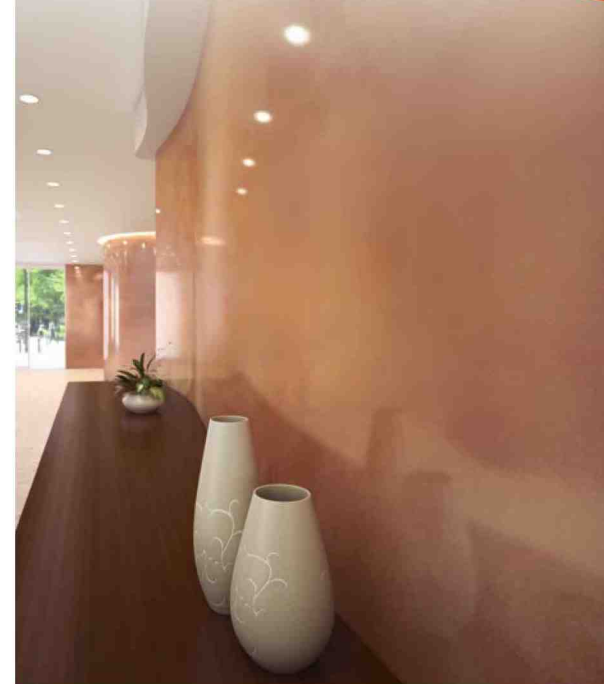


いつもの場所を、価値ある空間に
四国化成

オンリーワンの磨き壁

ルミデコール

選りのジュラックス
JULUX



素材が織り成す模様を
 左官の技で丹念に磨き上げる。
 表面に反照される光が
 柔らかな空間を演出します。

快適な空間をつくる優れた機能と豊富なカラー。
 ホルムアルデヒド吸着・分解 悪臭吸着・分解
 水拭きOK SKセレクトカラー75色

四国化成工業株式会社 <http://kenzai.shikoku.co.jp> 設計・特注営業部 首都圏営業課
 〒108-0073 東京都港区三田3-4-2 いちご聖坂ビル TEL.03(3451)4117 FAX.03(3451)4165



K KARIMOKU
 NEW STANDARD
 KARIMOKU-NEWSTANDARD.JP

厚さ2mmの特殊左官
「エコリバイバル工法」
 下地を選ばず、厚さ2mm以内で表現する左官工法

株式会社プラン・ドゥ・モトハシ
 177-0042
 東京都練馬区下石神井3-9-10-1-101
 03-5923-6505 / F 03-3904-1920
 info@plando-group.co.jp
 担当 藤原 巧

石のソリューションカンパニー

石の厚さを2ミリまで薄切りできる技術が我が社の強みです。
 石材にタイル、ハニカム、ガラス、FRPなどを組み合わせた
 複合板で石材だけでは解決できないお客様の課題を解決する
 「石のソリューションカンパニー」を目指します。

Solute
ソリュート株式会社 代表取締役 奥 弘史
 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-7-1 (広部ミヤケビル6F)
 TEL.03-5809-2815 FAX.03-5809-2816
 株式会社ESG JAPANは、ソリュート株式会社に社名変更いたしました。

tsubaki salon

www.tsubakisalon.jp/tsubaki

椿サロン 札幌本店
 椿サロン / THE NIKKA BAR (赤れんがテラス店)
 北海道 all dining 椿サロン (トマム店)
 椿サロン 夕焼け店 (日高)

Cocktail ¥1,200~

ROMEO Y JULIETA
 MONTECRISTO
 HOYO DE MONTERREY

東京都渋谷区猿楽町9-3-B1F
 TEL : 03-6455-1865
 OPEN : 19:00 ~
 B1F, 9-3, Sarugaku-cho, Shibuya-ku, Tokyo.
 URL : <http://liquorandcigarettesm.com/> LIQUOR and CIGARETTES

M

代官山に小さな Bar を開業しました。
 ケニアで撮影したチーター達が待っています。

株式会社西脇一郎デザイン事務所 / 株式会社エヌ・プランニング